

## 平成28年度 第7回(10月度)自主防災会議 議事録

日 時 2016, 10, 8(土) 14:00~16:30  
 場 所 ダイヤランドホール  
 出席者 丸山正行 藤田宗久 高濱佐恵子 森久子 大久保三枝子 中島治美 金田光正  
 吉橋亘 石川久子 津久井操 一條伸子 青木日出男(事務局)  
 管理センター 草階課長 (以上 敬称 省略)

## (1) 会長からの報告

1地区「梅公園前」バス停の貯水槽のある付近、ダンプが通り道路が陥没しているので、道路補修の依頼を町に要請する。

## (2) 平成28年度町の補助金関係について

6地区の消火栓新設工事以外は全て完了した。

6地区の消火栓の新設工事が現在始まったばかりで、11月末までかかる見込み。従って、補助金実績報告書の町への提出は、12月に入ってからになる予定。

## (3) 町から「平成29年度の消防施設整備費補助金並びに自主防災組織整備事業費補助金」の要望書を提出するよう通知が来た。 提出期限は、11月15日(火)迄。

## (4) 町の補助金申請の元になる「防災倉庫の棚卸及び消火栓・消火器・ホース点検報告書」を受領済の地区から、管財担当が、吉橋相談役と管理センターで整理を始めている。

## (5) 平成29年度の補助金に申請する予定の項目を本日会議で検討した。結果は以下の通り。

申請予定項目	検討結果
① 本部倉庫の取替	現在見積依頼中、後日引続き検討
② 本部倉庫に追加備蓄する医薬品	前回会議で申請決定済
③ 本部倉庫備蓄医薬品の使用期限切れ品の交換 ジェイパット(止血パット) L及びM 各30 エスタックイブエース 27錠入り 3箱	申請決定 申請決定
④ 各地区調査により対応するもの 消火栓の囲い込みペイント 消火栓のハンドリングツール 消火栓の消火剤交換又は本体交換(18本) 各地区防災倉庫備蓄の不足品補充	点検結果を確認後検討 点検結果を確認後検討 消火剤 or 本体交換かはタギ防災に相談し決定 申請決定
⑤ 各地区防災倉庫備蓄のガソリン入替(11ヶ所)	申請決定、但し「運営費」補助金で申請する
⑥ 各防災倉庫備蓄の使用期限切れ品の交換 イソジンうがい薬 250ml 2瓶×11ヶ所 飲料水 2l×6本入り 1箱×11ヶ所	申請決定 申請決定

⑦ ヘルメット補充 30 個	申請決定
⑧ 無線機バッテリー充電用 DC/AC コンバータ 18 台	申請決定
⑨ 本部倉庫設置用浄水装置	申請延期、今後引き続き検討

注)ホースの追加補充は、今年度で一部を除き5本の体制が完了した。 今後は、古いホースで交換が必要な場合に検討する。

## (6) 11月13日(日)の総合防災訓練について

### 6-1 前日11月12日(土)の広報車による広報

A地区 吉橋 森 大久保 }  
B地区 青木 一條 石川 } が担当する。

15:00夜間事務所前集合、15:00から約2時間程度で巡回する。

自主防災会議は14:00~15:00とし、会議終了後引き続き上記担当者は、広報活動に移る。

### 6-2 11月13日(日)総合防災訓練当日の流れ

注)サイレンは、故障中のため、当日使用しない。

① 8:00~8:30	各地区住民は「安否確認旗(黄色い旗)」を掲揚。
② 8:30~9:00	各地区の情報担当は、安否確認を実施。
④ 9:00~	各地区住民は、決められた集合場所に集合。 各地区安否確認状況を集計。
⑤ 9:00~9:30	各地区は、安否確認状況及び訓練参加人数を本部へ報告。
⑥ 9:30~10:00	各地区はメイン会場へ移動。
⑦ 10:00	集合。会長挨拶。訓練開始。
⑧ 10:10~10:40	第1班(奇数地区) 救護訓練会場。 第2班(偶数地区) ペット防災訓練会場。
10:40~11:10	第1班(奇数地区) ペット防災訓練会場。 第2班(偶数地区) 救護訓練会場。
⑨ 11:10~11:30	全員給食訓練会場で「炊き出し」試食
⑩ 11:30頃	解散

安否確認旗の掲揚 (各地区全住民)  
安否確認 (各地区情報担当)  
簡易業務無線機による本部との交信 (各地区情報担当) } 各地区

救護防災担当による「消毒・止血方法」の説明と  
緊急時の履物の作り方実演 防災グッズの展示  
給食防災担当による「炊き出し」訓練と参加者の試食  
ペット防災担当による「ペット同行避難」の実演とペット防災関連の展示 } メイン会場

### 6-3 各訓練の内容

#### 【本部と各地区との無線交信訓練】

「本部と集合場所間の送受信を体験する」

本部情報担当、各地区情報担当防災員

各地区は「安否確認旗掲揚世帯数」及び「集合場所に集合した人数(参加人数)」を報告する。尚、訓練までに「報告する項目を記入する用紙」「無線機 呼び出し名称 一覧表」「命のパスポート」をセットにした物を準備し、各地区の無線機所持者に配布する、  
→ 10月22日までに金田情報担当が準備する。

#### 【救護訓練】

「防災倉庫に保管されている救護用品の使い方、救護用品を使った消毒、止血方法の説明及び、三角巾、風呂敷、新聞などを使った、簡単な緊急時の履物の作り方の実演」

「防災グッズの展示」

救護担当防災員

→ 10月22日の「救護・給食勉強会」に、各地区の防災倉庫に保管されている救護用品一式(7地区防災倉庫)、サランラップ(第2防災倉庫)を吉橋相談役、青木総務担当で用意する。消毒用イソジンは、昨年度のものを流用する。  
実演時使用する三角巾は救護担当者が各自準備する。

#### 【給食訓練】

「コンロと鍋を利用してご飯を炊き、ふりかけでおにぎりを作る。作ったおにぎりは、訓練終了後訓練参加者が試食」

給食担当防災員

→ 10月22日の「救護・給食勉強会」までに、お米、ふりかけ、漬物を給食担当者が準備する。「ふりかけ」が「セブン・ミール」で手に入らないので、「セブン・ミール」に拘らなくてよい。尚、勉強会と訓練の材料を合わせて準備する事)  
目安は、勉強会 60名、防災訓練 150名分。  
コンロ(ボンベ含む)5台、箸、紙コップ、ラップ、薄ビニール手袋は第2防災倉庫のものを吉橋相談役、青木総務担当で10月22日迄に準備する。(臭いに注意)  
訓練当日は、給食会場で「お茶」「非常食」及び「ご飯の炊き方のチラシ」をレジ袋に入れ、「おにぎり」と一緒に参加者に配る。  
「お茶」「非常食」及び「ご飯の炊き方のチラシ」を予めレジ袋に入れておく。  
お茶 250本、レジ袋 150枚 は青木総務担当が、「ご飯の炊き方のチラシ」は吉橋相談役が手配する。

【ペット防災訓練】

「ペット防災関連の資料の配布、ペット防災関連用品の展示及びペット同行避難の実演」  
尚、ペットに興味のない方、ペットアレルギーの方もおられるので、基本的には興味のある方を対象とし、強制はしない事とする。

7地区 ペット防災担当員(青木幸子、久保田幸子)

→ ペット防災関連の資料及び用品その他は、ペット防災担当員が準備する。

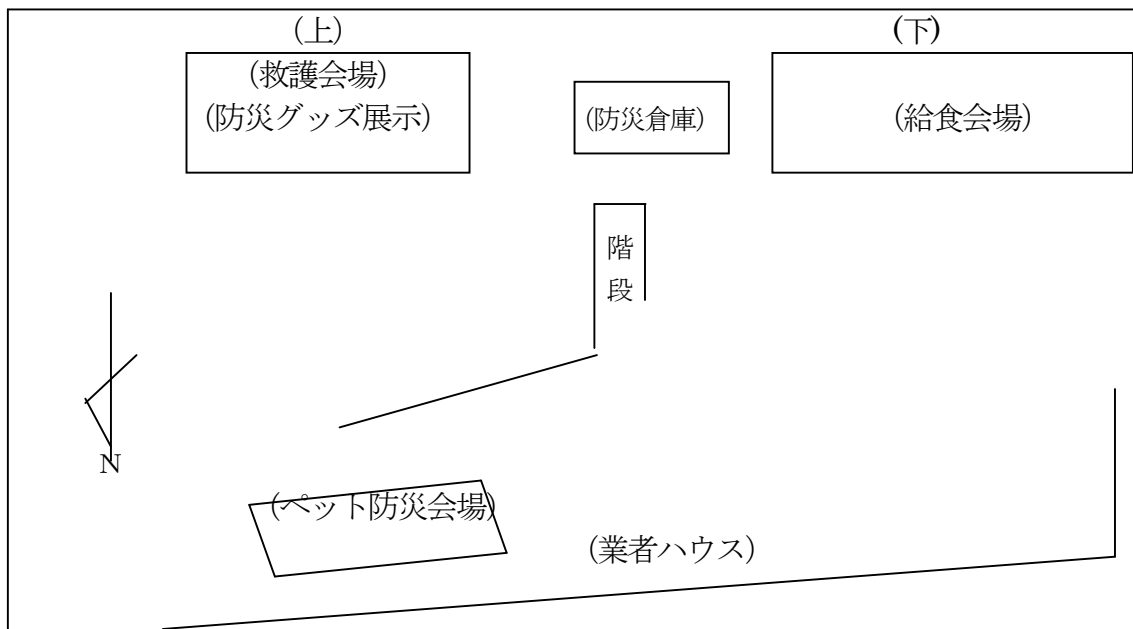
【防災グッズ展示】

「防災用グッズ(ブレーカー、消火器等)の展示」

救護会場で展示。

但し、青木総務担当がタカギ防災設備等に商品展示が可能か交渉するが、不可能なら今回は計画から除外する。

6-4 会場レイアウト



	救護会場	給食会場	ペット防災会場	合計
テーブル	2+2	4+2	2	12
イス	20	5+10	2	37
テント	2	0	1	3
ブルーシート	1	0	1	2

注) 管理センター殿 上記のテーブル、イス、テントの手配準備をお願いします。  
又、当日訓練会場への車の乗り入れ規制も合わせてお願いします。  
(但し、ペット防災会場横に荷物搬入用車両1台の駐車を許可願います)

## 6-5 その他

### ① 雨天の場合

(小雨決行とする)

当日8:00に、丸山会長、藤田副会長、小櫻副会長、金田情報担当、中島情報担当補佐が本部(夜間事務所)に集合し開催可否を決定する。結果は、簡易業務無線機にて通知するので、各地区の無線機所持者は8:00から無線傍受できる体制を取ってもらう。

### ② 雨天中止の場合は、

「簡易業務無線機による本部と各地区(集合場所)との交信訓練」のみとする。

8:00から各地区無線機所持者は無線傍受体制を取って頂き、以降本部からの指示に従って送受信する。交信内容は、「安否確認旗掲揚世帯数」及び「参加人数」の報告とするが、数値は架空の数値で行う事とする。

以上

次回 11月度自主防災会議は、下記の予定とします。別途後日会議開催案内でお知らせします。

平成28年度第8回(11月度)自主防災会議

日時 平成28年11月12日(土) 14:00~15:00

場所 ダイヤランドホール

議題 総合防災訓練の事前準備確認 他

(15:00から広報活動がありますので、総合防災訓練の事前確認程度にして、15:00で会議は終了とし、広報担当者を送り出して解散とします)

↗